ディスクロージャー2007

DISCLOSURE

JAバンクの安心経営を公開いたします。

JA世田谷目黒

ＪＡバンクは時代をみつめ、
健全経営をめざしています。

自己資本比率

金融機関としての安全性、健全性は…

当JAの「自己資本比率」は、
国内基準の4%を大きく上回っており、
安心してお取り引きいただけます。

自己資本額 **68**億円

自己資本比率 **28.26**%

自己資本比率算出基準が改正され、新基準（金融庁・農林水産省 告示第2号 農業協同組合等がその健全性を判断するための基準）に基づき算出しております。

経営状況

平成18年度の経営状況は…

当JAは、「地域社会への貢献」と「健全経営」を目指し、お客様のニーズに応えるべく、
経営体制の構築を図っております。

経常利益 **4**億**2,777**万円

当期剰余金 **3**億**0,102**万円

資産内容

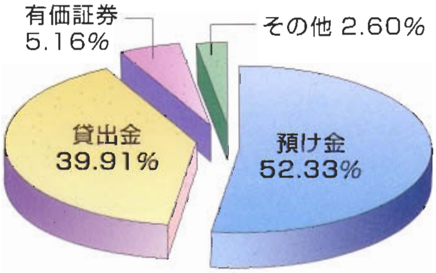
営業実績・資産内容を説明します。

当JAは、資金の安定・充実に努めております。

貯金残高 **650**億円

貸出金残高 **289**億円

総資産 **724**億円



金融再生法開示債権額（平成18年度末）は、
下記のとおりとなっております。

金融再生法開示債権額 （平成19年3月末）

債権区分	債権額（百万円）
破産更生債権および これらに準ずる債権	0
危険債権	16
要管理債権	0
小計	16
正常債権	28,908
合計	28,925

JAバンクは、「安定」・「健全」をモットーに！

JAバンク・セーフティーネット

破綻未然防止システム【JAバンク支援制度】 ＋ 貯金保険制度

当JAの貯金は、JAバンク独自の制度である「破綻未然防止システム」と公的制度である「貯金保険制度」との2重のセーフティーネットで守られています。これにより、組合員・利用者の皆さまにより一層の安心をお届けいたします。

経営の健全性とは。

経営の健全性をはかる指標として、「自己資本比率」が用いられますが、その基準は次のようになっています。

国内基準・・・・・・・ 4%以上
国際基準・・・・・・・ 8%以上
（海外に拠点を有する金融機関）

JAバンク東京信連はJAと一体になって、信用事業を行なっています。
その経営内容は次のとおりとなっています。

JAバンク東京信連の経営内容

自己資本額	1,052億円	経常利益	51億円
自己資本比率	27.60%	当期剰余金	41億円

《主要計数》

貯金残高	2兆299億円	有価証券残高	6,942億円
貸出金残高	1,109億円	預け金残高	1兆2,836億円

（平成19年3月現在）

JA世田谷目黒

本 店 ☎ 03-3428-8111 赤堤支店 ☎ 03-3328-9111